

速度取締り指針(東かがわ警察署)

令和 7 年

速度取締り重点

次の路線、時間帯を重点に速度取締り活動を推進する。

重点路線	重点時間帯	区 間	規制速度
国道 11 号	6:00～20:00	徳島県境～さぬき署境	40 キロ 50 キロ
国道 11 号 バイパス	6:00～20:00	白鳥地区～三殿地区	50 キロ
国道 318 号	6:00～18:00	白鳥地区～徳島県境	40 キロ 50 キロ
主要地方道 高松長尾大内線	6:00～20:00	町田地区～さぬき署境	50 キロ 法定(60 キロ)
県道津田引田線	6:00～18:00	松原地区～小磯地区	40 キロ
※市道	6:00～18:00	引田小中学校西側 白鳥小中学校北側 大内小学校東側	30 キロ

※ は、可搬式オービス取締り重点路線である。

前記路線、時間帯以外であっても、要望等により速度違反取締りを実施する。

東かがわ警察署管内の交通事故発生状況等

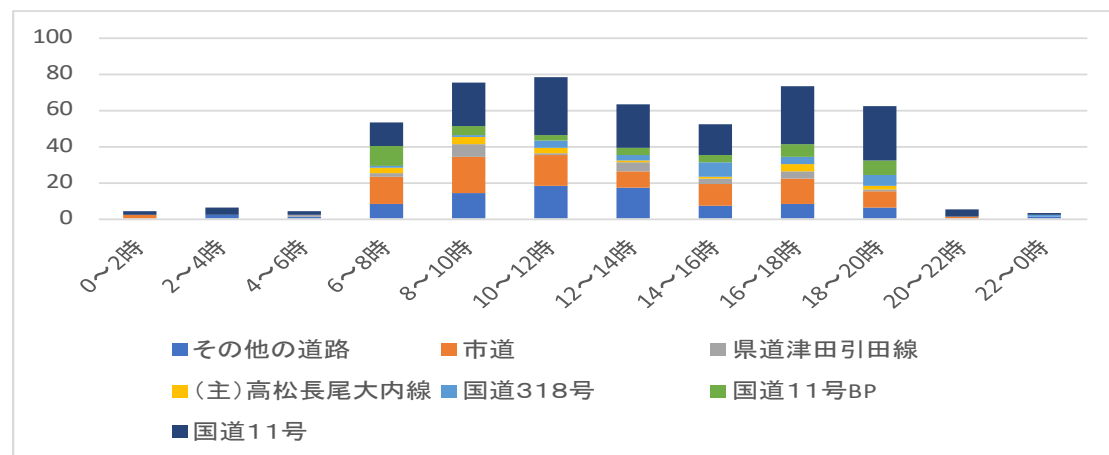


✕ 点は、令和 2 年から令和 6 年末までの 5 年間の死亡事故発生地点

✕ 点は、令和 2 年から令和 6 年末までの 5 年間の重傷事故発生地点

路線別・時間帯別交通事故発生状況

(東かがわ警察署管内・令和2年から令和6年末までの人身事故)



- 6時～20時の時間帯で多発している。
- 国道11号で約4割、次いで市道、国道11号バイパス、国道318号、県道津田引田線、主要地方道高松長尾大内線の順で多く発生している。
- 国道11号は交通の大動脈であり、死亡事故が令和2年に4件、令和3年と令和6年に1件ずつ発生している。
- 国道318号は、東かがわ市と徳島市を結ぶ主要幹線道路で交通量も多く、沿道には白鳥小中学校があり、子供が被害に遭う交通事故の発生が懸念され、令和5年には死亡事故が発生している。
- 主要地方道高松長尾大内線は、片側2車線区間があり、高速度で走行する車両による重大事故の発生が懸念され、令和2年には死亡事故が発生している。
- 県道津田引田線は、通学路で子供が被害に遭う交通事故の発生が懸念され、出会い頭の事故が多発している。

取締り要望

- 通勤・通学時間帯において、高速度車両が目立つため、地元住民からの速度取締り要望がある。(四輪と歩行者の距離が近い大内小学校東側等の生活道路)
- 国道11号における信号無視及び指定場所一時不停止の取締り要望がある。

その他の交通指導取締り要点

- 重大事故防止のため、横断歩行者妨害等の交差点関連違反やシートベルト着用義務違反等の取締りを強化し、パトカーや白バイによる警戒活動も実施する。

悪質交通違反の取締りと今後の課題

令和6年中は、無免許運転1件、飲酒運転4件、30キロ以上超過の速度違反12件等の悪質・危険な違反を検挙したものの、人身事故発生件数が前年と比較して増加したことから、発生場所を中心に「見せる活動」にも重点を置いて交通事故防止を図る。